

熊本県鉱工業動向(平成26年11月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州 (速報)	全国 (速報)
生産	低下	上昇	低下
出荷	低下	上昇	低下
在庫	上昇	低下	上昇

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)		参 考	
			九州 (速報)	全国 (速報)
生産	上昇	電子部品・デバイス工業(集積回路) 輸送機械工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車、四輪自動車部品等)	電子部品・デバイス工業 (アクティブ型液晶素子(中・小型)、モス型CCD等)
	低下	化学工業(医薬品) はん用・生産用機械工業(※)	はん用・生産用・業務用機械工業 (水管ボイラ、反応用機器等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置、機械プレス、水管ボイラ等)
出荷	上昇	電子部品・デバイス工業(集積回路) 輸送機械工業(※)	電気・情報通信機械工業 (一般用タービン・エンジン発電機、高圧開閉器等)	石油・石炭製品工業 (ガソリン、軽油、ジェット燃料油等)
	低下	化学工業(医薬品) はん用・生産用機械工業(※)	金属製品工業 (金網、ビル用アルミニウムサッシ等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置、水管ボイラ、ショベル系掘削機械等)
在庫	上昇	化学工業(※) 食料品・たばこ工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車、二輪自動車(125ml超)等)	鉄鋼業 (フェロニッケル、銅半製品、普通鋼鋼帯等)
	低下	金属製品工業(建築用金属製品) 輸送機械工業(※)	金属製品工業 (金網、スチール・ステンレス製家具等)	輸送機械工業 (軽・小型乗用車、普通トラック等)

総括

[熊本県]

生産指数は 119.8 で、前月比 ▲1.3%となり、6ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中 9業種が上昇、7業種が低下であった。
出荷指数は 115.8 で、前月比 ▲2.4%となり、3ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中 7業種が上昇、9業種が低下であった。
在庫指数は 93.6 で、前月比 2.1%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。
15業種中 10業種が上昇、5業種が低下であった。

[九州経済産業局](H27.1.14速報より)

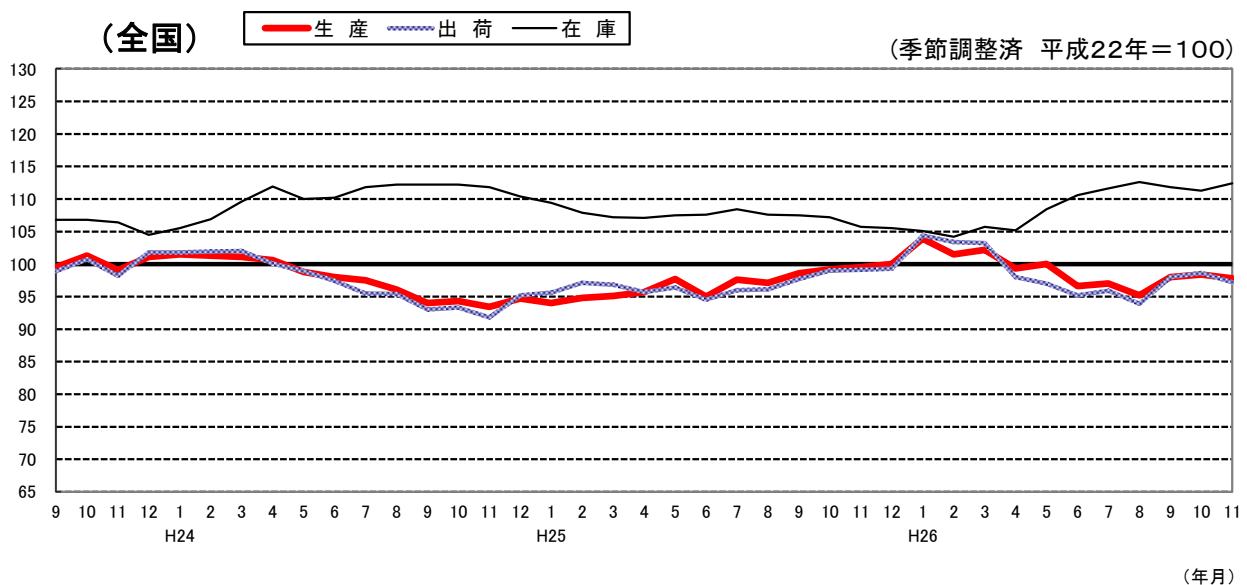
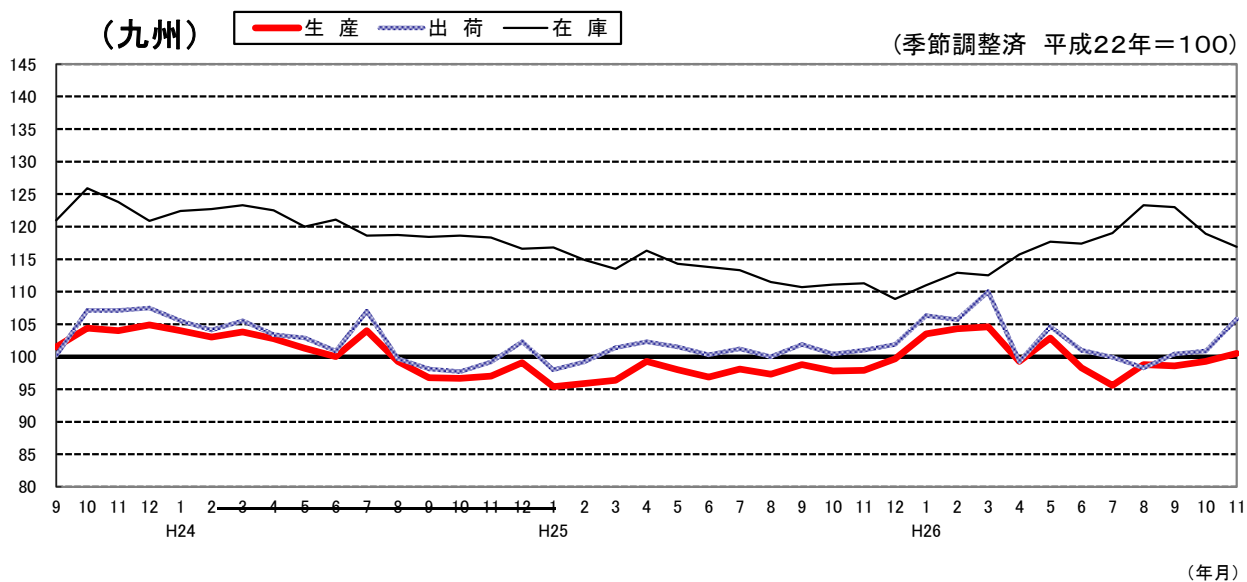
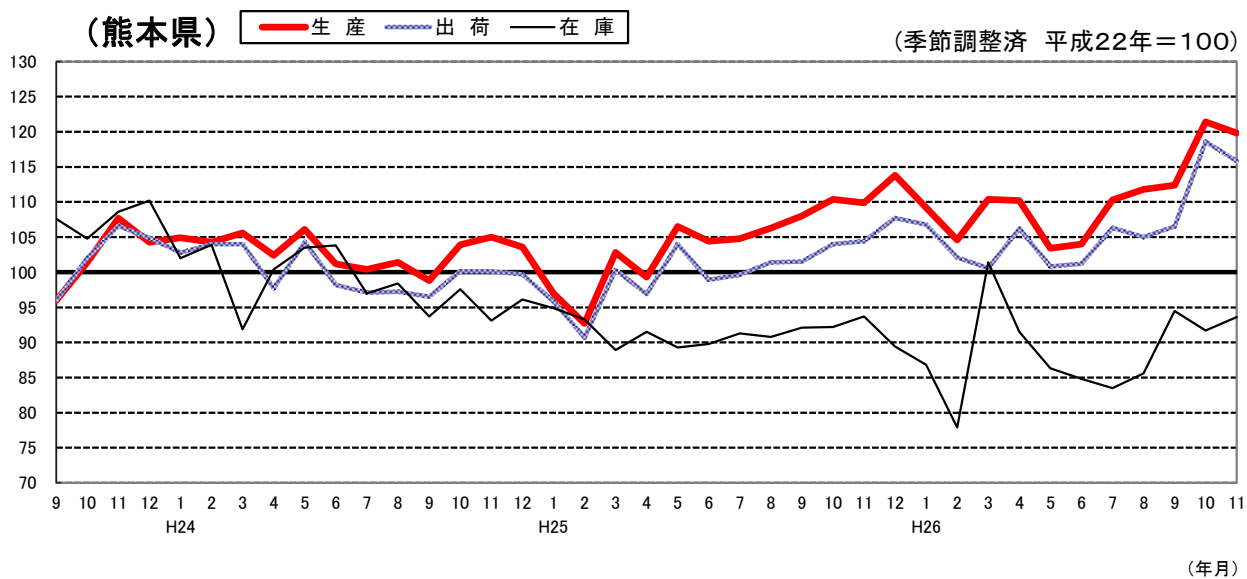
平成26年11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は 100.5となり、前月比が+1.2%と2か月連続で上昇し、前年同月比は+0.8%と3か月連続の上昇となった。

[経済産業省](H26.12.26速報より)

今月は、生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。
製造工業生産予測調査によると、12月、1月とも上昇を予測している。
総じてみれば、生産は一進一退にある。



熊本県・九州・全国の鉱工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は6ヶ月ぶりの低下 －

平成26年11月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	119.8	▲ 1.3	120.4	4.6
	出荷	115.8	▲ 2.4	117.5	5.6
	在庫	93.6	2.1	101.4	▲ 0.1
九州	生産	100.5	1.2	100.1	0.8
	出荷	105.8	4.9	105.2	2.3
	在庫	116.9	▲ 1.7	119.7	5.0
全国	生産	97.8	▲ 0.6	96.0	▲ 3.8
	出荷	97.2	▲ 1.4	95.5	▲ 4.5
	在庫	112.4	1.0	115.8	6.4

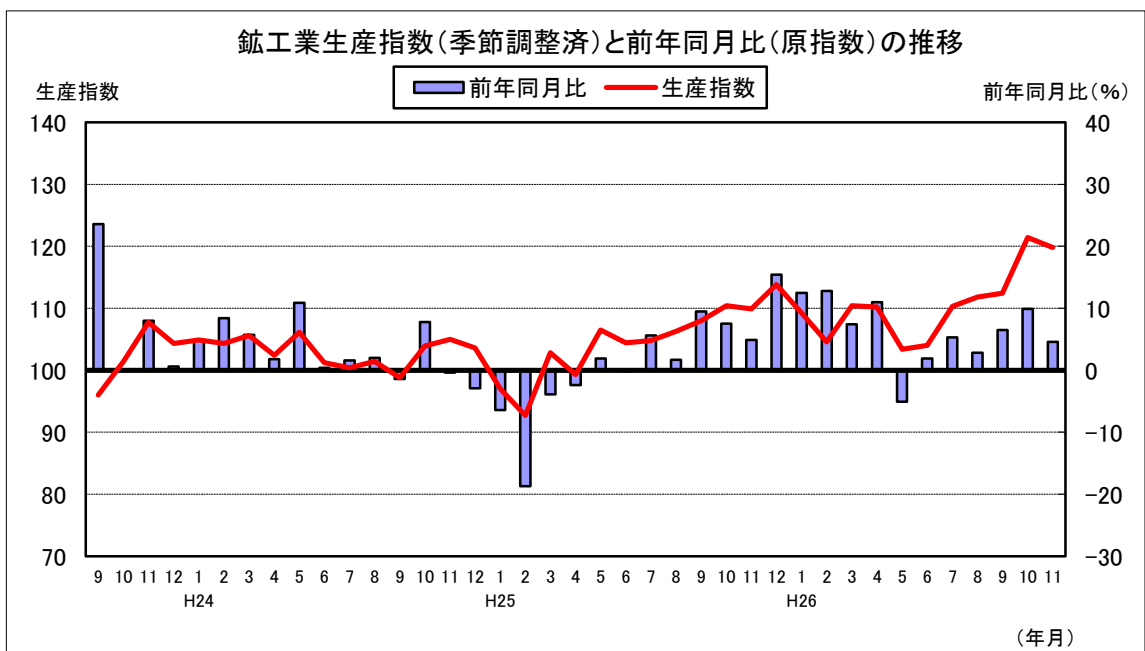
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節・曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は 119.8 で、前月比 ▲1.3%となり、6ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの9業種が上昇したものの、化学工業やはん用・生産用機械工業などの7業種が低下した。

【出荷】 出荷指数は 115.8 で、前月比 ▲2.4%となり、3ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの7業種が上昇したが、化学工業やはん用・生産用機械工業などの9業種が低下した。

【在庫】 在庫指数は 93.6 で、前月比 2.1%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中、金属製品工業や輸送機械工業などの5業種が低下したが、化学工業や食料品・たばこ工業などの10業種が上昇した。



2. 業種別動向

【 生産 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電子部品・デバイス工業	1823.9	19.7	25.8	集積回路
	輸送機械工業	1293.4	12.6	▲ 4.9	※
	プラスチック製品工業	478.8	4.2	1.5	プラスチックフィルム
低 下	化学工業	868.7	▲ 22.0	9.1	医薬品
	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 4.3	▲ 9.9	※
	金属製品工業	426.2	▲ 9.3	▲ 12.6	建築用金属製品

【 出荷 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電子部品・デバイス工業	1737.9	11.0	36.8	集積回路
	輸送機械工業	1847.4	9.3	▲ 5.7	※
	食料品・たばこ工業	1667.7	2.8	▲ 1.1	飲料
低 下	化学工業	846.8	▲ 24.6	9.0	医薬品
	はん用・生産用機械工業	1108.0	▲ 7.9	▲ 13.9	※
	金属製品工業	415.3	▲ 7.3	▲ 12.0	建築用金属製品

【 在庫 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	1224.1	9.2	31.5	※
	食料品・たばこ工業	1733.1	3.1	1.2	※
	鉄鋼業	291.4	12.7	30.4	※
低 下	金属製品工業	672.4	▲ 4.0	▲ 10.7	建築用金属製品
	輸送機械工業	386.8	▲ 3.0	27.4	※
	※	※	※	※	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
最終需要財	生 産	102.3	▲ 7.5	101.2	▲ 4.7
	出 荷	101.7	▲ 9.0	101.5	▲ 4.1
	在 庫	90.4	0.7	96.7	▲ 7.5
生 産 財	生 産	146.1	9.9	143.0	13.9
	出 荷	132.6	5.9	135.1	15.1
	在 庫	97.9	5.3	106.6	8.6

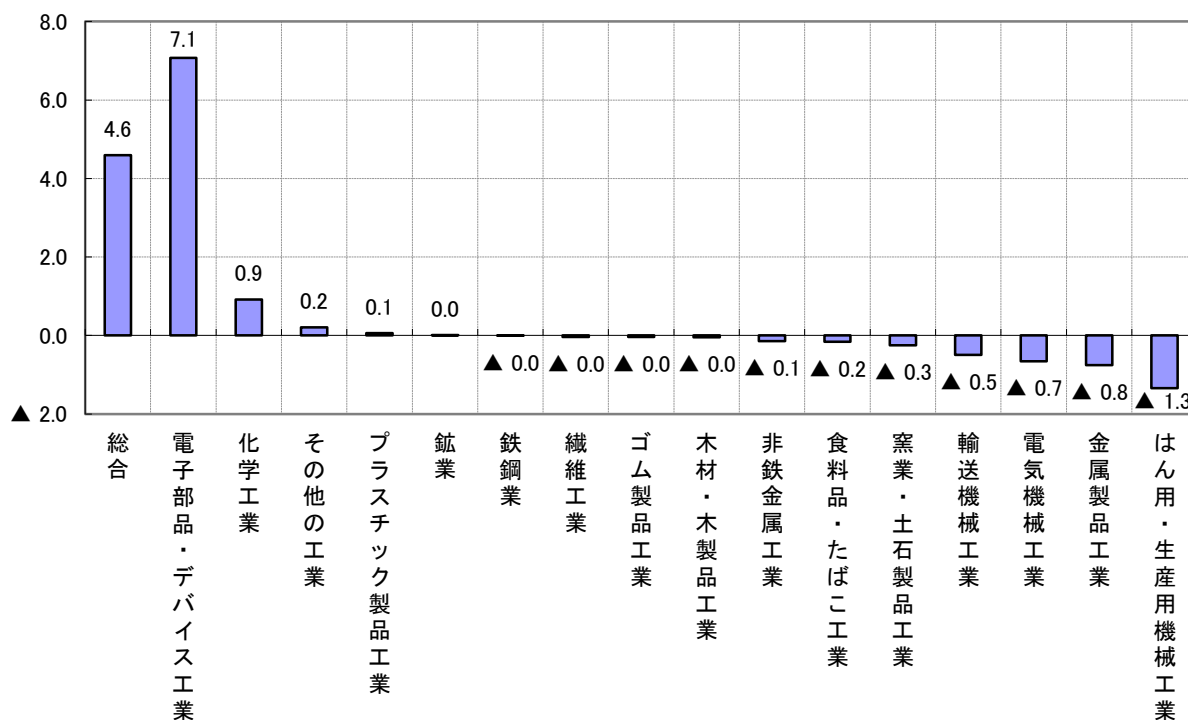
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
金額指数	生 産	266.8	15.4	274.0	34.4
	出 荷	253.7	17.9	252.5	47.7
	在 庫	1.5	0.0	1.5	0.0

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
数量指数	生 産	467.0	8.5	480.2	41.9
	出 荷	430.8	8.1	441.8	51.0
	在 庫	57.6	21.8	58.7	▲ 63.6

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。